

令和7年度 学校評価アンケート 集計結果

「当てはまる」と「ほぼ当てはまる」を一つにし「当てはまる」、「当てはまらない」と「あまり当てはまらない」を一つにし「当てはまらない」としました。なお、足して100%となるのは、小数第1位を四捨五入したため、また、「その他」の回答があったためです。

昨年度と比較して5ポイント以上動きのあった項目に「△」または「▼」を付けました。

今回のアンケートを踏まえて、次年度の教育活動に活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

No	質問項目	対象	令和7年度 (%)		昨年度との比較	令和6年度 (%)	
			当てはまる	当てはまらない		当てはまる	当てはまらない
1	生徒は学校に楽しく通っている。	生徒	91	8		88	11
		保護者	87	13		86	14
2	四中は、教育目標や学校の様子をわかりやすく伝えている。	生徒	90	9		88	11
		保護者	84	16		85	15
3	生徒は、目標を持ち学校生活を送っている。	生徒	78	19		81	17
		保護者	76	23	△	70	30
4	生徒は、授業がわかりやすいと感じている。	生徒	86	12		88	11
		保護者	69	26	△	63	32
5	生徒は、授業の中で課題解決に向け自分で考え、自分から取り組んでいる。	生徒	85	15		81	19
		保護者	69	30		66	32
6	先生は、生徒の能力や努力を適切・公平に評価している。	生徒	92	7		88	11
		保護者	88	8		86	12
7	生徒は、学校生活や登下校で、安全（事故やけが）に気を配って生活している。	生徒	84	14	△	73	26
		保護者	86	12	▼	94	6
8	四中は、ICT機器の活用に積極的に取り組んでいる。	生徒	75	24	▼	81	17
		保護者	69	27		71	24
9	四中は、学校行事に積極的に取り組んでいる。	生徒	96	4		96	4
		保護者	88	10		89	9
10	四中は、部活動に積極的に取り組んでいる。	生徒	96	3		95	5
		保護者	90	9	△	79	18
11	四中は、将来の進路や職業に対し、適切な指導を行っている。	生徒	91	6		93	6
		保護者	75	19		76	19
12	四中は、学力向上に積極的に取り組んでいる。	生徒	87	11		88	12
		保護者	68	26		66	32
13	この1年間（4月～）で、生徒は学習面（意欲、家庭学習時間）で成長したと感じる。	生徒	86	14	△	78	22
		保護者	66	34		62	37
14	この1年間（4月～）で、生徒は生活面（挨拶、時間やルールを守る等）で成長したと感じる。	生徒	92	8	△	87	13
		保護者	78	20		74	25
15	学校施設及び設備について満足している。	生徒	79	19	△	68	32
		保護者	63	34	▼	75	23
16	学校にある机、いす、教科に関する備品等について、充足していますか。	生徒	89	10		91	9
		保護者	74	19		77	16

回答数 保護者：134名 生徒：307名

学校評価アンケートの考察

学校評価アンケートについて、今年度の数値から、また、昨年度と比較した数値から分析を行いました。その考察になります。

【良好と思われる項目】

- 1. 生徒は学校に楽しく通っている。(生徒 91%、保護者 87%)
- 2. 四中は、教育目標や学校の様子をわかりやすく伝えている。(生徒 90%、保護者 84%)
- 6. 先生は、生徒の能力や努力を適切・公平に評価している。(生徒 92%、保護者 88%)
- 9. 四中は、学校行事に積極的に取り組んでいる。(生徒 96%、保護者 88%)

全体的に、「当てはまる」と肯定的な回答が多かったことをうれしく思います。特に、上記の4つの項目については生徒・保護者共に 80% を超えており、大変良好と思われます。今後も、より多くの項目で良い評価をいただけるように努力して参ります。併せて、各種たよりやホームページ等をさらに充実させ、生徒の学校での姿が保護者の皆様に伝わるよう努力していきます。

- 10. 四中は、部活動に積極的に取り組んでいる。(生徒 96%、保護者 90% ※昨年度比+11)

この項目については、昨年度と比較し、保護者が 11 ポイントと大きく上昇し、生徒・保護者共に 90% を超える結果となりました。引き続き、各部活動において、学級や学年を超えた関わりを大切にするとともに、生徒自身が目標を設定し、その達成に向けて、主体的な活動を展開できるよう支援していきます。ご家庭におかれましてもご協力をお願ひいたします。

【課題と思われる項目】

- 4. 生徒は、授業がわかりやすいと感じている。 (保護者 69% 昨年度比+6)
- 5. 生徒は授業の中で課題解決に向け自分で考え、自分から取り組んでいる。 (保護者 66% 昨年度比+3)
- 12. 四中は、学力向上に積極的に取り組んでいる。 (保護者 68% 昨年度比+2)
- 13. この1年間で、生徒は学習面（意欲、家庭学習時間）で成長したと感じる。 (保護者 62% 昨年度比+4)

上記の4つの項目については、昨年度一昨年度と比較し保護者の評価は、年々上昇していますが、まだ60%台であり高い数値とはいえません。引き続き、生徒が主体的に学び、理解につなげられる授業づくりに向け、指導力向上に努めていきたいと考えておりますので、ご家庭でも家庭学習の充実にご協力を願いいたします。

- 8. 四中は、ICT 機器の活用に積極的に取り組んでいる。

(生徒 75% 昨年度比-6、保護者 69% 昨年度比-2)

この項目については生徒・保護者ともに下がるという結果となってしまいました。引き続き、職員研修等を実施し、授業等において ICT を有効に活用した取り組みができるよう、努めてまいります。

また、今回生徒と保護者で評価に大きな差異が見られた項目がありました。原因を探っていきたいと思います。

この貴重なアンケート結果を真摯に受け止め、生徒一人一人が着実に成長していくことができるよう、今後とも教職員一丸となって指導に当たってまいります。お子様の様子や学校の取組等に関して気になることがありましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

